

令和7年度 事後評価シート

施策	17農林水産業の生産振興
K G I	①農業産出額【基準値】1,226億円（令和2年）【目標値】1,200億円 ②林業・木材産出額【基準値】427億円（令和2年）【目標値】430億円 ③漁業産出額【基準値】770億円（令和2年）【目標値】900億円

【細施策シート】

策シート]							担当部局	農林水産部		
細 施 策	17_10	経営支援体制の強化					施策KGI	①・②・③		
K G I	経常利益が前年度より増加した組合割合									
	KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	50 %
	基準値	48 %	実績値	35.294 %	実績値	29 %	実績値	62 %	実績値	%
			達成率	70.6 %	達成率	58 %	達成率	124.0 %	達成率	%
	ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	
7 年 度	要因分析 【必須】	・ 農協は、米価の上昇や表年となった柑橘の生産量増加などにより、経済事業が好調であったことなどにより、経常利益が前年度より増加した組合数は11組合中8組合。 ・ 森林組合は、経常利益が前年度より増加した組合数は13組合中 7 組合。天候条件や現場条件に恵まれ森林整備部門が好調だった組合が多かったことが、目標達成につながった。 ・ 漁協は、令和 7 年度決算の経常利益が前年度の経常利益よりも増加した組合数は 6 組合（6/10組合）で、令和 7 年度は、漁船漁業の水揚げ高が減少する漁協もある中、固定化債権の回収や事業外収益の増加等により、前年度より 2 組合増え、 8 組合が経常利益で黒字を確保している。								
	見直し方向性 【必須】	組合の収益は社会情勢に左右されるものではあるが、今後は組合員の高齢化に加え、人口減少による担い手不足や顧客の減少、資材価格の高騰などの要因により経営環境は厳しくなると予想される。 組合は、本県農林水産業を幅広い面から支え、県民生活を守る役割も担っており、将来にわたり安定した経営体制を維持する必要があることから、借入金の縮減や積立金の増などの指導等の施策を継続する必要がある。								